

広島積極ガード店ゴールド認証業務公募型プロポーザル提案書評価基準

1 評価項目及び配点

評価区分	評価項目	評価基準	評価点	係数	配点
業務の取組方針	業務の取組方針	業務の目的、内容を十分に理解した提案となっているか。	1 劣っている 2 やや劣っている 3 普通 4 やや優れている 5 優れている	×2	10
企画・提案内容	的確性・独創性	仕様書を的確に踏まえ、これに沿った企画であるとともに、業務の目的の達成に向けて、提案者の創意工夫がみられる企画が提案されているか。		×3	15
	実現性	・提案内容に具体性、実現可能性があり優れているか ・環境の変化や不測の事態等にも対応できるものとなっているか。		×3	15
	優良性	効果的・効率的な運用方法や、業務の目的を達成するために確実に実施できる有効な独自の企画について、妥当な金額で実施できることが具体的に提案されているか。 (認証を申請する飲食店の増加、質の高い認証レベルの維持のために効果的な提案等が具体的にされているか。)		×3	15
	追加提案	更なる成果の向上に資する追加提案がある場合は記載する		×1	5
業務実施面	業務実施体制	・業務の遂行に必要な人員が確保され、適正な実施体制（責任者、人員配置や役割分担、関係機関との連携等）が整備されており、業務を確実に実施することができるか。 ・業務スケジュールは速やかに事務局を立ち上げ、業務開始することができるものとなっているか。	×3	15	
	業務内容の確実性	過去に類似の業務で良好な実績をあげているか。同等の成果が期待できるか。	×2	10	
	地域貢献	業務の再委託等において、地元事業者等を優先的に活用しているか。	×1	5	
経費（内訳）	見積額	・業務目的、内容に即した適切な経費が計上されているか。 ・経費の内訳が明確であり、妥当であるか。	×2	10	
合 計					100

2 審査方法

提案書の内容を基に、各委員が評価基準の項目に基づいて評価項目ごとに評価点を出し、その評価点に項目ごとの係数を乗じて得た配点の合計点が最も高い者を最優秀提案者として決定する。

(1) 評価項目ごとに、次の指標に基づき5段階の採点を行う。

なお、指標の中間に位置すると認められる場合には、その中間の点数(4.5, 3.5, 2.5, 1.5)とすることができる。

指標	点数
優れている	5
やや優れている	4
普通	3
やや劣っている	2
劣っている	1

(2) 合計点が同点により、最も高い者が複数ある場合は、全委員の多数決により第1順位を決定する。

(3) 最低基準点を評価基準に基づく評価値(各評価項目の得点の合計点をいう。)の100分の60以上とし、これに満たない場合は失格とする(最低基準点:300点)。

(4) 提案事業者が1者である場合も同様に評価を行う。